

施工上の注意(織物, 紙裏)

下地処理

仕上がりに大きく影響する重要な工程です。

- パテ処理
必ず下地と同色のパテを使い、施工面を平滑に仕上げてください。
- シーラー処理
いかなる下地の場合でもシーラー処理を強く推奨します。
必要に応じてカラーシーラーを使い、下地の色を統一してください。(壁紙から下地が透けて見える場合があります)

接着剤

- ヤヨイ化学工業ダイレクトPRO(原液タイプ)を推奨します。
※希釈タイプの糊を使う場合は糊メーカー指定の希釈率を必ず守ってください

オープンタイム

糊付け後、5~15分

- 糊付け後は大きく畳み、上積みはしないでください。
(小さく畳んだり上から負荷を加えると折り皺の原因となります)
- 養生袋などを使い乾燥を避けてください。
(過度の乾燥はアイハギや縮みの原因となります)
- 糊の付けだめはしないでください。

張りつけ、ジョイント部のおさめ方

- 「突き付け」で施工してください。
- 柔らかい刷毛で縦方向に撫でつけてください。
(表面が傷つきやすくなります)
- ジョイント部を強くローラー掛けしないでください。
- 表面に糊がつかないように注意してください
(表面に付着した糊は固く絞ったキレイな布で糊を取り除いてください)

その他

- 施工後は冷暖房による急激な室温変化を避けてください。
(目開きやはがれなどの原因になります)
- 3巾施工した時点で仕上がりを確認し、商品に不具合が見つかった場合は直ちに施工を中止し、弊社までご連絡ください。
※「商品」及び「商品ラベル」は必ず保管しておいてください
※4巾以上施工してからの場合や商品及び商品ラベルが確認出来ない場合は、クレームをお受け出来ない事が有ります。